

青年部だより

自然・伝統・先端技術が織りなす魅力溢れる街 生駒で研修しました

去る10月19日に日本YEG第31回近畿ブロック大会が奈良県生駒市で開催されました。この大会は、年に一回、近畿ブロック内のYEGが一堂に会して、青年経済人として何をすべきかを研究し研鑽するものです。当青年部からも森下会長をはじめ17名が参加し、講演会や分科会を通じて“志”質向上に努めました。

記念講演は、講師に第29代航空幕僚長の田母神俊雄氏をお迎えし「志は高く青年経済人よ熱く燃えろ」をテーマに、我が国における国防を中心とした国際情勢の話でした。その後、参加者は、内閣官房参与の藤井聡氏による経済講演会などの分科会と懇親会にも参加し、YEG仲間の交流と連携を深めました。

YEGとは、“Yong Entrepreneurs Group”の略で「若き企業家集団」を意味し、商工会議所青年部の略称です。舞鶴YEGは、ともに活動する仲間を募集しています。



生駒市へは、コスモ観光さんの「ゆうさいくんバス」で向かいます。



しっかり研修します！

女性会だより

かまぼこ手作り体験に参加して

去る10月22日・29日の両日、のべ18名が参加し、「かまぼこ手作り体験」（環境委員会担当）を実施しました。

まず、京都府漁業協同組合指導課の方に案内と説明をしていたとき、市場を見学しました。入口には紫外線殺菌装置を備えた大きな水槽があり、夏期に取れる「岩ガキ」はここで24時間浸してから出荷されるので安心ですとの事。広い場内では見たことのない珍しい魚や、大きな鯛、鰯、烏賊等々、定置網漁船から上げ



舞鶴かまぼこ協同組合にて「かまぼこ作り」



られる魚の選別、競りなど

活気あふれる現場を見せて頂きました。巻き網・底引き網など、季節と海的环境により日夜奮闘される漁協・漁業者の方々の仕事の一端を拝見し、地元で食せる幸せを感じました。

続いて今春オープンした舞鶴かまぼこ協同組合の施設に移動し、「かまぼこ手作り体験」に挑戦しました。準備された材料を板にのせるのですが、なかなか思うようには行かなくて、悪戦苦闘の末の形成完成です。それが蒸し器に入れられている間に竹輪づくりです。最後はチューリップやハートの型に抜いた材料を油で揚げて天ぷらの仕上がりです。丁度かまぼこも蒸し上がり、熱々の出来立てを試食して終了しました。楽しい体験研修会でした。

(記 環境委員 高沖・荒井)